

# 学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.46

## 自然に恵まれた飯田市で 学んだ経験を活かして

法政大学 経済学部 経済学科

おづ ほなみ  
尾津 帆南 (栃木県出身)

見渡せばあたり一面自然に恵まれた飯田市。東京では自然に触れる機会も少なく忙しい日々を送っていますが、飯田市は私の故郷と似ている雰囲気を感じ、心が安らぎ落ち着きます。私が所属している西澤ゼミナールでは、毎年飯田市を訪れ、環境保全と地域活性化をテーマにフィールドワークを行っています。自然の素晴らしさや、地域の人々の温かさに触れながら、貴重な体験をすることができ、充実した時間を過ごすことができます。西澤ゼミナールでは、林業をテーマに聞き取り調査や実地体験を行いながら、「木の駅プロジェクト」という森林整備と地域経済の活性化を目的とした事業に着目し、飯田市での導入に向けて研究を進めています。

飯田市での活動は、普段の大学の授業では学ぶことのできない知識を得ることができるほか、実際に地域の人々と関わり、耳を傾けてみる活動の大切さも学ぶことができました。私は将来、飯田市での貴重な経験を活かし、地元に戻って地域活性化に携わる仕事をしたいと考えているので、今後も力を入れて研究活動を進めていきたいと思います。



竹林整備の体験実習